



● 草の根パートナー型

平成17年度第2回 採択内定案件

<b>I. 提案事業の概要</b>	
1. 国名	東ティモール
2. 事業名	ラウテム県北部海岸漁業活動復興支援
3. 事業の背景と必要性	2001年国連の発表によると5割の子供が栄養不良であるということを受け、年間降水量の少なく農業普及困難であるが、豊かな漁場の東北部の海岸を対象に、漁業復興支援を開始。2003年ラウテム県北部の3ヶ村の漁師達にFRP（強化プラスチック）ボート製作を指導し、船外機とその他魚網などの設備を工面した。 北部海岸の漁師たちは漁を再開することが出来たが、目的である子供達の健康状態改善には、更なる事業の継続と漁獲量の増大が必要である。漁獲量が増え魚の流通が活発化すれば、今以上に販売地域が拡大し、もっと多くの子供達が魚を食べることが容易になる。また漁師たちも更に収入を得られ、生活向上した結果、小さなグループで個人収入を蓄積・運用することが可能になる。また、これらの活動は将来経済面での自活をめざすその他の地域の見本となり得る。
4. 事業の目的	漁獲量の増大をはかり、魚の加工販売・保冷販売し、魚の安定供給・値下げすることにより、近隣に住む子供達がタンパク源へのアクセスが容易になる。これにより彼等の栄養状態を向上させ、間接的に生活向上支援をする。また、漁師たちの生活向上により、経済的自立を促す。
5. 対象地域	ラウテム県北部海岸のイラアラ村とトゥトゥアラ村
6. 受益者層	ラウテム県イラアラ村とトゥトゥアラ村に住む漁師396人とその家族、子供たち
7. 活動及び期待される成果	【活動】 1. 子供達の栄養改善を目的とし漁獲量を増大させるため、FRP製ボートと船外機を対象地域に与える。 2. 魚群探知機を使い海底の調査を行い、魚網使用に役立てる。またより良い漁法と魚の販売を模索し指導する。 3. 製氷設備を与える。 4. 魚の加工販売・保冷販売で今より販売領域を広げる。 5. ラウテム県北部総合魚市場の準備・運営をする。 6. イラアラ村とトゥトゥアラ村を見本とし、その他の地域も漁業活動が活発化する。  【成果】 これらの活動で漁師たちは今より多くの知識を得、漁獲量が増大した結果、更に魚の値段が下がり、魚食が盛んになる。また、事業終了後彼らが自立し運営が持続できるよう、組合としての組織化を指導・手助けする。
8. 実施期間	2007年8月～2010年8月（3年）
9. 事業費	33,486千円（予定）
10. 事業の実施体制	農林水産省ロスバロス支部（現地C/P） Don Bosco RUILORO農業学校（FRP管理サービス拠点） Don Bosco COMORO職業訓練所（現地事務所）
<b>II. 実施団体の概要</b>	
1. 団体名	特定非営利活動法人 育英海外ボランティア
2. 活動内容	1974年設立。育英高専の学生と職員、卒業生が主体となり東南アジアで現地住民と共同で電気工事、水道工事を行っている。1988年より東ティモールで活動し、現在まで30ヶ村以上に水道工事を行った。1997年よりソーラーパネルを動力とした地下水くみ上げ工事に力をいれている。その他、ディリ、コモロ職業訓練所（電気科・木工科・溶接科・寮）の建設、パウカウ、ヴェネラレー診療所（レントゲン室・研究室）の建設も実現した。